第一章　『雨月物語』の創作方法と秋成の思想……13
第一節　「白峯」試論　15
第二節　「白峯」の典拠――『白峯寺縁起』と『見聞談叢』――　34
第三節　「浅茅が宿」と和歌　53
第四節　「浅茅が宿」と秋成の歌論　73
第五節　「蛇性の婬」の舞台　91
第六節　『雨月物語』挿絵小考――西行の風呂敷――　111
第二章　『春雨物語』の思想……119
第一節　秋成の「歴史小説」――その方法と基盤――　121
第二節　「血かたびら」考――平城帝の形象化をめぐって――　142

第三節　「二世の縁」考 ―― 上田秋成における仏教批判の基盤 ―― 174
第四節　「捨石丸」を読む ―― 捨石丸、小伝次、そして秋成 ―― 206

第三章　秋成と時代 …… 231

第一節　『諸道聴耳世間狙』巻二之一「孝行は力ありたけの相撲取」のキーワード 233
第二節　『諸道聴耳世間狙』と時事 ―― 巻五之三・興福寺南円堂と木津川 ―― 245
第三節　『安々言』の世界 ―― 上田秋成の「分度」意識と「私」 ―― 273
第四節　変貌する家集 ―― 『藤簍冊子』考 ―― 302

あとがき　327
人名・書名・作品名索引　(1)左開き